

# 公益財団法人福岡よかトピア国際交流財団について

平成 2 6 年 9 月



# 目 次

ページ

## 第1 法人の概要

1	沿	革	.....	1
2	目	的	.....	1
3	事	業	.....	1
4	役員及び評議員名簿		.....	2
5	組	織	.....	3

## 第2 平成26年度事業計画に関する書類

1	事業計画	.....	4
2	収支予算書	.....	5

## 第1 法人の概要

### 1 沿革

- 平成 2 年 6 月 1 1 日 アジア太平洋博覧会協会からの寄付金等を基に「財団法人よかトピア記念国際財団」を設立
- 平成 2 3 年 6 月 1 1 日 福岡県知事より公益財団法人としての認定を受ける
- 平成 2 3 年 8 月 1 日 公益財団法人設立登記
- 平成 2 6 年 4 月 1 日 公益財団法人福岡国際交流協会との合併により名称変更  
交流係（総務担当），交流係，レインボープラザの 3 係体制  
による業務開始

### 2 目的

この法人は、アジア太平洋博覧会「福岡'89」の成功を記念するとともに、アジアに開かれた福岡の歴史、文化、その他の特性を生かした国際交流を促進する活動を行うことにより、市民一人ひとりが多様性を認め合いながら国際的な相互理解を深める多文化共生社会の実現に寄与し、もって、地域の発展と国際平和に貢献することを目的とする。

### 3 事業

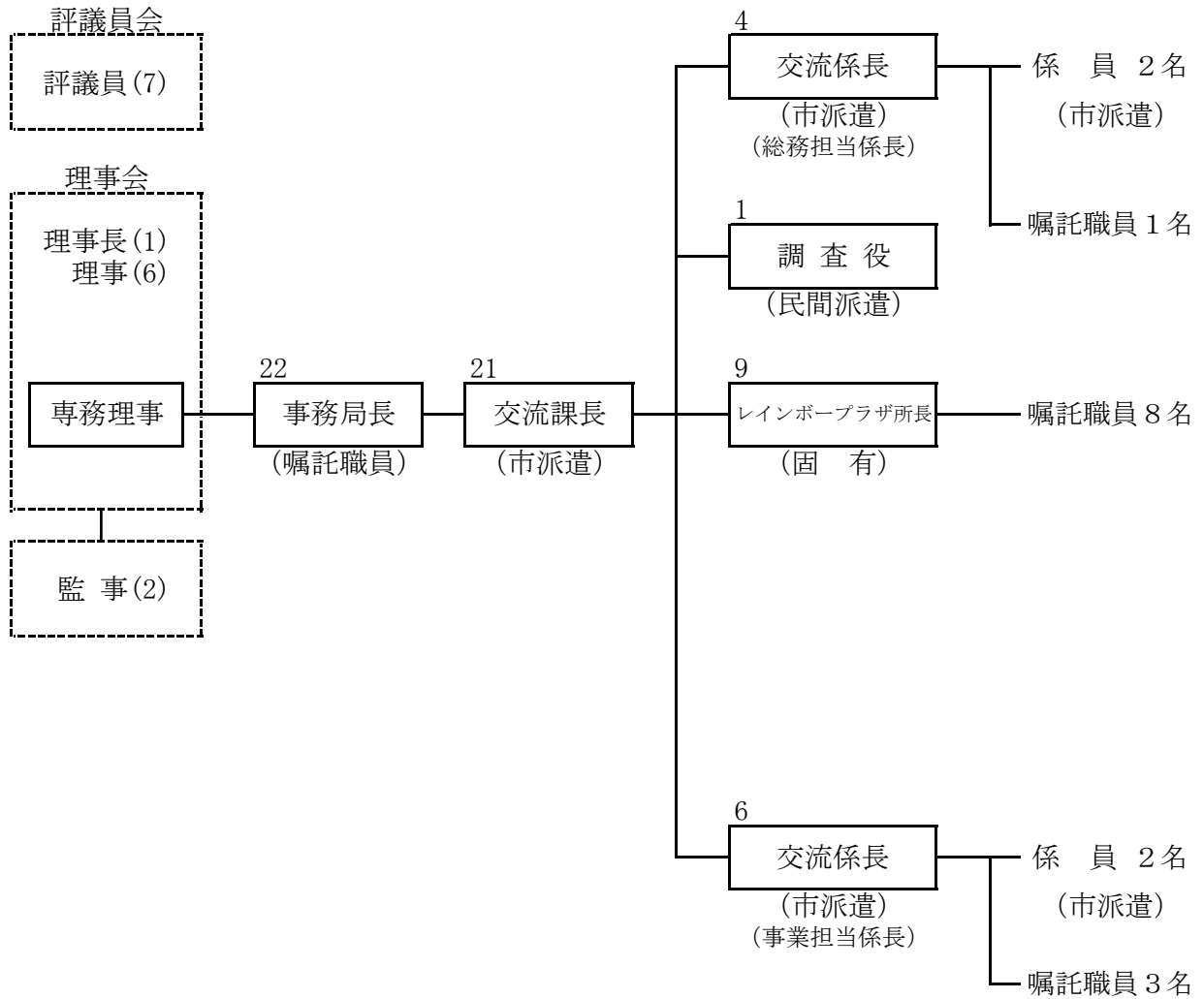
この法人は、上記の目的を達成するために次の事業を行う。事業は福岡都市圏において（イ、エについては福岡市との間で交流を行っている海外の都市においても）行う。

- ア アジア太平洋博覧会「福岡'89」を記念する事業
- イ 市民の国際交流を促進する事業
- ウ 在住外国人及び外国人学生を支援する事業
- エ グローバル人材を育成する事業
- オ その他、この法人の目的を達成するために必要な事業

#### 4 役員及び評議員名簿（平成26年7月1日）

役職名	氏名	備考
理事長	末吉紀雄	福岡商工会議所会頭
専務理事	松田純	(常勤)
理事	佐藤忠芳	日本国際連合協会福岡県本部専務理事
理事	重藤健士	公益財団法人西日本国際財団専務理事
理事	中村英一	福岡市総務企画局長
理事	西岡潤史	福岡商工会議所国際部長
理事	柳原正治	九州大学大学院法学研究院教授 九州大学元理事・元副学長(元留学生センター長)
監事	有田徹也	株式会社福岡銀行執行役員公務金融法人部長
監事	清原英明	福岡市会計管理者
評議員	明石博義	アジア太平洋こども会議・イン福岡支援の会会長 NPOアジア太平洋こども会議・イン福岡副理事長
評議員	芦塚日出美	福岡経済同友会恒久幹事
評議員	緒方一夫	九州大学総長特別補佐(留学生センター長) 九州大学熱帯農学研究センター教授
評議員	貞刈厚仁	福岡市副市長
評議員	惣福脇亨	一般社団法人九州経済連合会専務理事
評議員	田中俊太	公益財団法人福岡県国際交流センター専務理事
評議員	土屋直知	福岡外国人学生支援の会会長 福岡商工会議所前副会頭

5 組織 (平成26年7月1日現在)



(職員内訳一覧表)

	職員数	9名
内訳	市派遣	7名
	固有職員	1名
	民間派遣	1名
	嘱託職員数	13名
	合計	22名

## 第2 平成26年度事業計画に関する資料

### 1 事業計画

本財団は、アジア太平洋博覧会—福岡’89の成功を記念するとともに、アジアに開かれた福岡の歴史、文化、その他の特性を生かした国際交流を促進する活動を行ってきたが、平成26年4月1日、公益財団法人福岡国際交流協会と合併し、公益財団法人よかトピア記念国際財団の名称を変更し、公益財団法人福岡よかトピア国際交流財団として新たなスタートを切った。

福岡市内の在住外国人の増加を踏まえ、市民一人ひとりが多様性を認め合いながら国際的な相互理解を深める多文化共生社会の実現に寄与し、地域の発展と国際平和に貢献することを目的として、その実現に向けて、下記の4つの柱に基づき、国際理解・協力や国際交流などの分野で、各種事業を推進する。

#### (1) アジア太平洋博覧会—福岡’89を記念する事業

アジア太平洋博覧会を記念する事業として、福岡アジア文化賞の共催及びアジア太平洋子ども会議への助成を行う。

#### (2) 市民の国際交流を促進する事業

市民の国際理解・国際協力への意識の高揚を図り、国際交流を促進するため、福岡都市圏の国際化に資する団体に対し活動費及び人材育成費の助成を行う「国際交流活動助成事業」、ホームステイ、ホームビジット、語学ボランティアの紹介等を行う「ボランティア交流推進」、留学生を講師にした外国語教室、スピーチコンテスト、国際理解教育講師の派遣等を行う「語学等を通じた国際理解」、NGO活動の紹介を行う地球市民どんたくや国際交流・協力団体間の連携を図る福岡国際関係団体連絡会などの「国際交流団体のネットワーク推進等」の事業を行う。

#### (3) 在住外国人及び外国人学生を支援する事業

外国人にも住みやすく活動しやすいまちにするため、レインボープラザにおける外国人や市民のための窓口相談、外国語情報紙の発行、ホームページやメールマガジン等による情報提供などの「一般相談・情報提供」、「外国人向け広報ラジオ番組」、「在住外国人へのマナー紹介」、外国人向けに法律相談や心理カウンセリング等を実施する「外国人専門相談」等の事業を行う。

また、外国人学生が安心して勉学に励むことができる環境を経済面から支援する、「留学生資金貸付」、「福岡学生交流会館管理運営」、市民と留学生との交流事業を行う「『あったか福岡』外国人学生支援プログラム」等を実施する。

#### (4) グローバル人材を育成する事業

国際社会で活躍できるグローバル人材を育成するため、「福岡市レインボー留学生奨学金」、「よかトピア留学生奨学金」、「留学生育英奨学金」、「日本人大学生留学奨学金」を支給するとともに、奨学金寄付者への感謝状贈呈や、企業と奨学金受給者との交流を行う「留学生と企業との交流サロン」を実施する。

また、海外の都市との相互理解を図り、国際性豊かなグローバル人材の育成を図るため、姉妹都市であるマレーシア・イポー及びU S オークランドとの「青少年相互派遣事業」等を行う。

## 2 収支予算書（平成26年4月1日から平成27年3月31日まで）

### (1) 収支予算書

(単位：円)

科 目	予 算 額	備 考
I 一般正味財産増減の部		
1. 経常増減の部		
(1) 経常収益		
① 基本財産運用益	62,039,000	基本財産の運用利息
② 特定資産運用益	9,262,000	基金の運用利息
③ 事業収益	19,031,000	
④ 受取補助金等	164,883,000	福岡市補助金等
⑤ 受取負担金	450,000	
⑥ 受取寄付金	8,350,000	
⑦ 雑収益	16,000	
経常収益計	264,031,000	
(2) 経常費用		
① 事業費	232,207,000	
② 管理費	36,069,000	
経常費用計	268,276,000	
当期経常増減額	△4,245,000	
2. 経常外増減の部		
(1) 経常外収益		
経常外収益計	0	
(2) 経常外費用		
経常外費用計	0	
当期経常外増減額	0	
当期一般正味財産増減額	△4,245,000	
一般正味財産期首残高	153,756,000	
一般正味財産期末残高	149,511,000	
II 指定正味財産増減の部		
① 基本財産運用益	63,739,000	
② 特定資産運用益	11,457,000	
③ 受取寄付金	300,000	
③ 受取補助金	3,000,000	
④ 一般正味財産への振替額	△81,227,000	
当期指定正味財産増減額	△2,731,000	
指定正味財産期首残高	3,845,157,000	
指定正味財産期末残高	3,842,426,000	
III 正味財産期末残高	3,991,937,000	



## (2) 収支予算書内訳表

(単位：円)

科 目	公益目的事業 会 計	法人会計	合 計
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
① 基本財産運用益	56,338,000	5,701,000	62,039,000
② 特定資産運用益	9,262,000	0	9,262,000
③ 事業収益	19,031,000	0	19,031,000
④ 受取補助金等	134,873,000	30,010,000	164,883,000
⑤ 受取負担金	300,000	150,000	450,000
⑥ 受取寄付金	8,340,000	10,000	8,350,000
⑦ 雑収益	11,000	5,000	16,000
経常収益計	228,155,000	35,876,000	264,031,000
(2) 経常費用			
① 事業費	232,207,000	0	232,207,000
② 管理費	0	36,069,000	36,069,000
経常費用計	232,207,000	36,069,000	268,276,000
当期経常増減額	△4,052,000	△193,000	△4,245,000
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
経常外収益計	0	0	0
(2) 経常外費用			
経常外費用計	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0
当期一般正味財産増減額	△4,052,000	△193,000	△4,245,000
一般正味財産期首残高	114,205,000	39,551,000	153,756,000
一般正味財産期末残高	110,153,000	39,358,000	149,511,000
II 指定正味財産増減の部			
① 基本財産運用益	57,042,000	6,697,000	63,739,000
② 特定資産運用益	11,457,000	0	11,457,000
③ 受取寄付金	300,000	0	300,000
④ 受取補助金	3,000,000	0	3,000,000
⑤ 一般正味財産への振替額	△75,526,000	△5,701,000	△81,227,000
当期指定正味財産増減額	△3,727,000	996,000	△2,731,000
指定正味財産期首残高	3,482,605,000	362,552,000	3,845,157,000
指定正味財産期末残高	3,478,878,000	363,548,000	3,842,426,000
III 正味財産期末残高	3,589,031,000	402,906,000	3,991,937,000